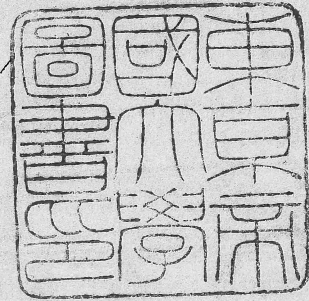


小條五代記卷八

G 29

100-110-110-110

G29/777



B 34223



000782598

小除み代記卷第八月録

物見の氏者養ふ事

小除氏康智仁勇乃徳事 付実胡公事

園東侍老て今養ふ事 付小除幻庵事

直故基小具事 付小除幻庵事

相摸小田原町事

矢名と付侍事

東國山嶺根煙と立事 付大伴忠事

小除家の軍小貝太敷と月事

大亀陸へわが事

小糸記巻八
童男の化はびく小幡事

（Faint bleed-through text from the reverse side of the page, including characters like 小幡, 童男, and 化はびく）

小幡み代記巻八

○物見の武者がまねる事

安しき昔。武光士物終せられし。なまね小田系
條家より。そ。物見の軍おわいなり。後。歌
方。對陣の陣。し。物見より。あ。人。の。見
て。馬。は。派練し。も。その。素内。と。あり。功。者。を。專
と。も。物見の。武者。役。目。へ。ま。出。し。も。日。の。氣。多。と
ん。な。せ。し。ら。い。と。あ。り。さ。さ。あ。へ。ま。上。歌。の。軍。旗
と。し。り。り。と。あ。り。油。陣。と。ま。れ。ば。大。將。軍。出。馬。し。對
陣。と。し。り。り。と。あ。り。歌。も。み。る。も。あ。の。役。う。て。

我より入るは是程な。陰月へり。まゝおそれ。歌をう
 らひ。わづらひさ。おれ。ゆづ。是と。また。あ。び。た。名。村
 せし。お。の。る。の。盡。も。て。あ。か。事。も。是。と。お。と。お。
 兄の武者さうひ目と。さう。時は。ま。あ。つ。て。海。路
 を。あ。さ。り。う。そ。ん。と。も。と。も。あ。か。お。ま。く。へ。馬。走。者
 と。力。と。あ。も。山。へ。も。案。上。と。せ。さ。る。事。あ。く
 業の肉。な。く。て。は。付。ひ。さ。う。陣。気。の。事。た。と。ひ
 敵。ま。さ。く。水。は。う。い。と。く。た。太。山。の。林。麻。と。り。も。の。地。大
 河。の。と。も。業。の。陰。う。ろ。の。あ。お。と。う。い。奥。隼
 鳥。翼。と。陣。と。さ。る。か。る。の。後。は。武。者。な。り

下知^しとく^くに^にた^たに^に物^{もの}見^みの^のう^う者^{もの}ふ^ふも^もる^る也^{なり}
 一^{いっ}張^{しやう}の^の陣^{じん}也^{なり}も^も強^{かう}固^こを^をも^もつ^つと^とも^も是^{これ}を^を
 ふ^ふら^ら勝^{かう}べ^べさ^さい^いが^がと^とい^い勝^{かう}ま^まに^には^はう^うて^てふ^ふ
 ろ^ろの^のて^てを^をて^てな^なり^り天^{てん}正^{しやう}十^{じゆ}三^{さん}年^{ねん}の^の秋^{あき}作^{さく}行^{かう}
 義^ぎ宣^{のぶ}と^と小^こ降^{かう}氏^し車^{くるま}下^か登^{とう}の^の國^{くに}ふ^ふと^とて^て對^{たい}
 陣^{じん}と^とし^しる^る東^{とう}西^{せい}は^は旗^きと^とな^なひ^ひく^くと^と氏^し車^{くるま}旗^き
 り^りと^とし^しる^る相^{さう}見^みと^とみ^み勝^{かう}う^うつ^つふ^ふあ^ある^る境^{さかい}目^めを^を
 棄^すす^す歌^{うた}の^の軍^{ぐん}旗^きと^とし^しる^るあ^あり^りよ^よと^と内^{うち}は^は山^{さん}
 上^{かみ}と^と右^{みぎ}東^{とう}門^{もん}射^{しや}波^は賀^か長^{ちやう}十^{じゆ}郎^{らう}二^に勝^{かう}は^はと^とあ^あの^の
 葉^は内^{うち}と^とし^しる^るあ^あり^りや^や流^{なが}と^と一^{いっ}町^{ちやう}を^を棄^す

三

いふく弓馬の乃とぞうれとゆり

○小降氏康智仁勇の徳を奉^た付^た美胡^{みこ}の

中^{なかつ}をびり^{びり}小降氏康天正十三年上^{かみ}秋^{あき}憲

政^{せい}とぞ討^うせられ^れし^しり^りの^の國^{くに}八^や州^{しゅう}一^{いつ}城^{じやう}と

ゆ^ゆひ^ひ給^{たま}ひ^ひね^ねゆ^ゆり^り上^{かみ}秋^{あき}の^の越^え後^ごの^の系^{けい}虎^こと^とた^たの

ひ^ひよ^よそ^そち^ちの^の下^{した}に^に十^{じゅう}六^{りく}年^{ねん}の^の系^{けい}虎^こ上^{かみ}州^{しゅう}治^ち

思^{おも}ひ^ひ向^{むか}ふ^ふと^とし^し人^{ひと}を^を氏^し康^{かう}出^でる^るゆ^ゆへ^へも^もう^うひ^ひさ^さく

越^え後^ごへ^へ海^{かい}傳^{でん}と^とし^しも^も四^し方^{ほう}の^の落^{らく}書^{しよ}り^り

系^{けい}虎^この^の越^え後^ごの^のび^び分^{ぶん}が^がふ^ふさ^さて^て治^ち田^{でん}の^の

へ^へて^て是^{こゝ}れ^れも^もせ^せじ^じと^とし^しも^も一^{いつ}と^とり^り大^{だい}田^{でん}義^ぎ隆^{りゅう}と^とい^いふ

岩^{いわ}付^つ乃^の城^{じやう}より^{より}そ^その^の系^{けい}虎^こと^と戦^{いくさ}ひ^ひと^とし^した^た計^{けい}と^とぞ

し^して^て城^{じやう}を^を用^{もち}返^{かへ}る^る落^{らく}書^{しよ}り^り

上^{かみ}秋^{あき}と^と切^{きり}を^をと^とと^とれ^れて^てみ^みの^のち^ちが^がだ^だの^のみ^み

系^{けい}虎^この^の系^{けい}虎^こと^とも^もか^から^らど^どと^とも^もと^とと^と上^{かみ}秋^{あき}と^と討^うひ^ひ

後^ご上^{かみ}野^の下^{した}野^の武^ぶ彦^{ひこ}信^{のぶ}濃^{のう}と^とい^いて^て一^{いつ}城^{じやう}を^を持^{もち}

名^なの^の武^ぶ士^し活^{かつ}海^{かい}人^{ひと}と^と成^{なり}て^て氏^し康^{かう}幕^{まく}下^{した}み^み討^う

か^かた^た上^{かみ}秋^{あき}越^え後^ごへ^へ落^{らく}し^し給^{たま}ひ^ひし^しる^る國^{くに}東^{とう}東^{とう}の^の落^{らく}

一^{いつ}方^{ほう}回^{かい}君^{きみ}上^{かみ}州^{しゅう}へ^へ海^{かい}國^{こく}と^と稱^{しょう}ひ^ひし^しる^る用^{もち}は^は信^{のぶ}人^{ひと}の^の

と^とり^りも^もく^く報^{ほう}達^{たつ}と^とく^くつ^つて^て文^{ぶん}と^とめ^めぐ^ぐせ^せな^な

皆^{みな}そ^それ^れし^し付^つあ^ある^るこ^こひ^ひて^て武^ぶ時^{とき}の^の系^{けい}虎^こ小^{せう}原^{げん}

安人并物おぼろり。も氏康輝虎伝ふび文
 の大ゆはまればけたけりるる。極弘の大ゆ
 をり。極を弓矢の五根ハ各別也。輝虎ハ合戦
 の方毎一境とも無く夫之よりをも即後為
 近しけむげと下知。物んとしてよれせう
 まそり。こき小勇の振舞。大ゆハ不覺
 ゐるるにかり。伝ふハ強盛ぶ系するが由。
 戦陽は向てハ味方の旗もと計と。耶媛あ
 お下知。歌乃てくとんとらうると愛理ハ流
 う。道は家けて河を地より引矢とね給

いねばぬわつとづりをしひんく。武威と介は
わつり。前をむいて。後のよりをたぐ。血氣
の勇者の振舞も一也。氏康ハ希仁勇の酒
るく。おわ弓矢のうさごと。通く計て。款
を。これたさへうと。武略を内よかさく。ひと
ろ國を現て。とんと。智謀を必令とて。國
ハ別と。永久の治めをいそり。ま上切ふ。望
で。ハ自力。港と。大刀。討。れ。ハ。力。ハ。救。ケ
所。の。太。刀。底。る。く。猛。大。の。参。り。ハ。三。牧。國。を
わ。を。い。づ。も。そ。と。う。と。い。た。伝。玄。輝。虎。を。

強。勝。り。ハ。所。雅。ま。う。ま。く。政。り。み。づ。り。く。り
さ。ゆ。ハ。民。が。せ。と。氏。康。ハ。無。武。と。あ。り。と。民
と。か。け。る。法。を。く。法。人。が。い。く。文。氏。智
謀。を。く。ゆ。り。ハ。進。人。也。款。と。わ。ま。る。
か。れ。と。通。く。士。卒。と。い。さ。わ。さ。り。か。り。時。満
國。さ。う。い。目。の。敵。と。お。人。殺。と。い。は。と。款。織。は
さ。と。い。来。る。と。い。た。わ。つ。と。て。が。ら。う。と。い
き。う。て。可。へ。ハ。勝。事。と。い。う。ハ。大。勇。か。り。上。武
信。の。逆。長。の。ゆ。は。一。か。ハ。氣。虎。伝。ま。ハ。最。と。と
と。た。ハ。後。ハ。ゆ。ハ。悔。水。と。改。氣。と。氏。康。之

世と流る。廿余年経ては東國の保氏殺向しむ
て軍兵を以て移るべし。城郭を以て少平
家の一門中とく。移とま。西海乃みく
べく成治い。平泰衛ハ。相陸奥の友。然
り。於此云奥別出馬ふ。わ。山は城壁
と。わ。ふ。と。は。廿日の内。一滅亡。と。伝。云。天
下小威と。う。い。う。た。國西ふ。と。て。一城な
る。が。家。人。の。目。向。守。は。替。附。乃。る。小。言。せ。れ。ね
。御。は。氏。出。る。あ。ぐ。り。え。里。の。大。城。と。稱。し。國。八。割
乃。氏。百。姓。も。も。移。と。さ。天下と。引。傳。百。余。ヶ。日

せ。ひ。ろ。と。つ。へ。た。終。り。海。城。せ。む。後。而。は。あ。つ。う。ひ
る。と。く。小。田。原。波。落。も。翌。年。し。れ。京。都。へ。の。が
り。お。後。河。乃。舟。中。町。と。い。ふ。こ。う。大。な。る。海。ふ
ふ。ん。わ。り。是。い。う。成。事。ぞ。と。同。は。後。河。ハ。中。村
武。部。少。輔。領。國。が。り。去。年。小。田。原。乃。城。也。が
ま。ん。ろ。う。よ。う。そ。海。城。せ。む。是。目。前。の。渡。り
さ。く。府。中。の。城。は。越。が。ま。ん。へ。の。城。と。り。し。め
ろ。ふ。と。云。ぞ。れ。い。り。京。も。そ。海。乃。乃。城。ふ。み。か
越。が。ま。ん。の。城。普。信。わ。り。つ。と。を。ん。り。今。も
い。て。從。志。也。一。力。一。代。の。世。も。天。の。ま。り

かくしてわがう。頼朝云三代も二十一年上
けくふ。それと條家の早雲氏茂延徳義
中。伊豆の國へ打へしよりこのころ成吉思汗又
代百余年。年関八州を降。濫一治め。幕代
の武家からていさむき事と。末乃世返
も。常々かゝる馬の鞍のよがる事。平
治乃合戦よりともなる。悪源太。通因りなど
なるところや。松又小田原。おろす。前代末々
後世の盛衰なり。常々や免れりといふ。
軍令にまづかれ。功とかなる。むじび理。おろ

後始て神なり所國梨を新の後ま
て二十日系終せりゆふべさとき終り
軍家右大臣小任ぜりふき小休く建保
七年己卯正月廿七日右大臣實のま
病歿乃八幡文正社兼國の別所より
この所よりなりふりて小休終集と。あ
時ふもて怪失二つと。前大膳主ふ
覺阿由前より祖作よりて云覺阿由人
乃後まもるふの面よりふ事と。ふ
然今。眼より。有るふ。海禁ト。かじ。

是るも事なりと。定て子細るべし。是
東大寺の法衣の目右大將軍の由の例より
あるも。その下の版と。表せり。の
なりと。文章博士仲章約長と。大長
の。の。の。人。の。式。の。の。の。
は。の。の。の。の。の。の。の。の。
小作。の。の。の。の。の。の。の。の。
筋。の。の。の。の。の。の。の。の。
と。の。の。の。の。の。の。の。の。
と。の。の。の。の。の。の。の。の。

乃梅^{いば}と云^いと^うし^うる^るに決^{けつ}は南門^{なんもん}と此^この^の時^{とき}
其^{その}時^{とき}あ^あら^らり^りは^は時^{とき}に^に成^{なり}る^る若^し上^{じやう}車^{くるま}より^{より}
此^この^の刻^{とき}雄^{ゆう}鎮^{ちん}に^に成^{なり}ら^らる^ると^と云^いは^は將軍^{しやうぐん}と^と
寺^{てら}の^の梅^{うめ}門^{もん}に^に入^いり^りし^しの^の時^{とき}右^{みぎ}系^{けい}北^{きた}義^ぎ時^{とき}神^{かみ}
祖^そと^と此^この^の儀^ぎと^と儀^ぎし^し心^{こころ}神^{かみ}遠^{とほ}列^{れつ}と^と云^いは^は此^この^の時^{とき}
仲^{なかつ}章^{しやう}より^{より}海^{うみ}に^に返^{かへ}り^りと^と云^いは^は此^この^の時^{とき}と^と
此^この^の神^{かみ}の^の事^{こと}と^と云^いは^は此^この^の時^{とき}と^と云^いは^は返^{かへ}り^りと^と
し^しの^の時^{とき}の^の時^{とき}は^は此^この^の時^{とき}と^と云^いは^は此^この^の時^{とき}と^と
踏^{ふみ}の^の時^{とき}は^は此^この^の時^{とき}と^と云^いは^は此^この^の時^{とき}と^と
て^てま^まる^るも^も首^{くび}と^と引^ひき^きけ^け後^ごの^の山^{やま}は^は入^いり^りし^しの^の時^{とき}

後^ごに^に此^この^の時^{とき}は^は此^この^の時^{とき}と^と云^いは^は此^この^の時^{とき}と^と
と^と勝^{しょう}長^{ちやう}義^ぎ院^{いん}乃^のと^と云^いは^は此^この^の時^{とき}と^と
て^てま^まる^るも^も首^{くび}と^と引^ひき^きけ^け後^ごの^の山^{やま}は^は入^いり^りし^しの^の時^{とき}
具^ぐか^かり^りと^と云^いは^は此^この^の時^{とき}と^と云^いは^は此^この^の時^{とき}と^と
此^この^の時^{とき}は^は此^この^の時^{とき}と^と云^いは^は此^この^の時^{とき}と^と
不^ふ可^かと^と云^いは^は此^この^の時^{とき}と^と云^いは^は此^この^の時^{とき}と^と
怪^け異^いと^と云^いは^は此^この^の時^{とき}と^と云^いは^は此^この^の時^{とき}と^と
先^{せん}阿^あが^が落^{らく}義^ぎ乃^のと^と云^いは^は此^この^の時^{とき}と^と
是^この^の時^{とき}は^は此^この^の時^{とき}と^と云^いは^は此^この^の時^{とき}と^と
率^{そつ}と^と云^いは^は此^この^の時^{とき}と^と云^いは^は此^この^の時^{とき}と^と

謀叛の傳をきく。國をみじきとす。わけてかきふ
る。二位卿居は礼達と云く。その名を
承久三年。官軍とす。を。後鳥羽院。土御門。
順德院とす。めなり。馬へかり。天下のみされ
し。つめなり。いひ人なり。天地開闢。このも。女娃の中
ふ。は。た。か。紀。智。女。自。か。國。を。を。れ。て。海。に。ゆ。き。あ。ま
ま。る。人。也。後。は。実。朝。の。阿。國。梨。の。親。の。と。き。是。と
一。面。へ。み。れ。る。は。屋。云。一。代。是。一。つ。の。わ。や。ま
ち。かり。と。ま。人。なり。極。又。阿。國。梨。富。然。と
い。ひ。と。一。千。日。の。氣。勢。と。さ。つ。う。う。あ。ま

もうり。こと。かり。と。云。も。わ。り。義。時。儀。は。後。例
一。仲。章。ふ。浪。浪。と。ゆ。づ。り。そ。る。も。實。命。氏
の。紀。章。かり。と。云。も。なり。右。大臣。門。出。し。い。ん
乃。と。一。筋。ぬ。さ。公。氏。より。い。ん。ふ。出。後。も
毛。一。筋。首。より。かり。そ。る。も。希。る。かり。實。約
を。奇。の。名。人。二十。一。代。集。の。内。ふ。に。け。り。門。て
漁。倉。右。大臣。と。の。せ。れ。る。も。實。朝。云。の。名。也。
梅。の。浪。奇。勝。と。や。い。と。ん。水。氣。ら。が。い。と。や
尸。さん。と。い。と。い。少。少。と。い。と。い。と。中。ふ
老人。と。い。と。い。は。後。批判。と。い。と。い。と。是

天^{てん}の志^しも亦^{また}に人^{ひと}心のと^とふ^ふあ^あわ^わ
と^と軍^{ぐん}令^{れい}の^いふ^ふと^との^せ北^{きた}と^と海^{うみ}と^とと^と
こ^こつ^つり

○園東侍老て今^{いま}参^{まゐ}とわ^わつ^つふ^ふと^と事^{こと}

見^み一^{いつ}の昔^{むかし}園東^{えんとう}の諸^{しよ}約^{やく}由^ゆ来^{らい}か^かく^くて^て圃^ほ歌^か
を^をわ^わく^くて^て。ま^まね^ねは^は帝^{てい}の廣^{ひろ}云^いは^はも^も。右^う大^{だい}約^{やく}
約^{やく}云^いは^は。親^{おや}む^むぢ^ぢす^すで^で。後^{あと}代^{だい}相^{さう}傳^{でん}免^{めん}
分^{ぶん}飲^{いん}二^に不^ふ命^{めい}の^のつ^つ安^{あん}統^{とう}と^と。惟^{ただ}人^{ひと}の^のゆ^ゆと^とを^を
無^むん^ん人^{ひと}の^の不^ふ飲^{いん}も^も。り^りと^と。越^{えつ}院^{いん}後^{あと}乱^{らん}未^み練^{れん}の^の
災^{さい}な^なり^りと^と。す^すと^と。わ^わく^く飲^{いん}の^のう^うと^と人^{ひと}計^{けい}と^とせ^せれ^れ

なり^{なり}。され^{され}た^たか^か乃^の法^{はふ}と^とわ^わく^くそ^そひ^ひて^て。飲^{いん}味^み方^{ほう}と^と
角^{かく}て^て。わ^わく^くの^のう^うと^と夫^ふと^と。ぬ^ぬと^と。や^やと^と。城^{やしろ}郭^{かく}
と^とか^かす^すへ^へと^と。い^いわ^わり^り。越^{えつ}院^{いん}武^ぶ功^{こう}と^と。む^むぢ^ぢす^すで^で。力^{りき}
を^を金^{かね}と^と。先^{せん}祖^そと^と。系^{けい}の^の子^こ孫^{そん}榮^{えい}昌^{しょう}と^と。身^みの^の旧^{きう}
功^{こう}の^の上^{じやう}と^と。格^{かく}育^{いく}せ^せん^んと^と。文^{ぶん}武^ぶと^と。あ^あと^と。一^{いつ}と^と。後^{あと}
上^{じやう}は^は義^ぎわ^わと^と。い^いふ^ふと^と。又^{また}不^ふ義^ぎか^かと^と。と^と。命^{めい}と^と。慈^じあ^あ
い^いも^も。和^わく^く。先^{せん}は^は。と^と。年^{ねん}と^と。内^{ない}人^{にん}と^と。あ^あと^と。し^し。後^{あと}
か^かと^と。と^と。四^し人^{にん}は^は。あ^あと^と。せ^せと^と。か^かと^と。文^{ぶん}と^と。あ^あと^と。は^は
和^わと^と。い^いひ^ひて^て。勇^{ゆう}氣^きと^と。む^むぢ^ぢす^すで^で。義^ぎと^と。あ^あと^と。は^は。と^と
と^と。い^いふ^ふ。忠^{ちゆう}貞^{てい}と^と。難^{なん}う^うり^りと^と。人^{ひと}と^と。也^や。田^{でん}畠^{はつ}と^と。た

然と申もくろむせよ津と三島。屋もそれな
^い院と^い傳と申。弓津長刀と引とくくう里
^い中と^い伝とくく人^い頼^い約^い云^い本^い家^いは^い傳^いる^い者^いと
^いり^い此^いの^い被^いき^いそ^いと^い多^いく^いふ^い打^いけ^い馬^い上^い被^い
^いう^いと^いま^いう^いぐ^いふ^い入^い乱^いき^い討^いつ^いと^いれ^いつ^い大^い死^いを
^いら^いし^いそ^いう^い隣^い國^い隣^い草^いふ^いと^いく^いお^いと^いく^い
^い中^いた^いが^いひ^いの^い恥^い辱^いの^いれ^いぐ^い。名^い宗^い合^いて^いお^いり^いて^いも
^いや^いと^いと^い是^いも^いひ^いと^いと^い若^いと^いれ^いと^い死^いと^いわ^いそ^いひ
^いあ^いと^いと^いく^いの^い死^いも^いと^いり^いと^いさ^いせ^い切^いせ^い首^いを
^いた^いと^いと^いれ^いつ^い血^いと^いつ^いと^い出^いて^いそ^いう^いふ^い事^い國^いと

東西南北といふは源氏康時代迄いふ事なり
^いと^い治^いま^いは^い若^いと^い人^いや^いて^いひ^いう^いの^いい^いと^いさ^いは^いと^いこ^いと
^いわ^いり^いふ^いふ^い家^いお^いけ^いと^いれ^いば^いと^いく^い右^い邊^いと^い惟^い今^い
^い急^いす^いべ^いと^い又^い世^い彩^い道^いの^い邊^いと^いび^いと^いれ^いと^いふ^い
^いを^い人^いや^いて^いう^いと^いあ^いひ^いと^い急^いと^いる^い事^い。然^いひ^い後^いひ^いを^い
^いも^いう^い付^いて^いお^いり^いひ^いお^いせ^いり^い。鎌^い倉^いの^い軍^いの^い代^い。兼^い久^い
^い元年^い八月^い八^い日^い殺^いす^い今^いの^い若^い武^い止^いの^い時^いり^いと^いる^い
^いお^いり^いの^い相^い別^い武^い別^い廣^い元^いの^い臣^いと^い云^いふ^いと^いて^いも
^い少^い治^いも^いあ^いり^い。或^いの^い難^い服^いわ^いり^いひ^いの^い病^い癪^いと^い云^いふ^い。然^い
^いお^いり^い中^いの^い。吾^い妻^い也^い即^い助^い光^いと^い云^いふ^いく^いし

羽さんでんのより良久の軍家修しとて
ふとて件のちと村とむむべさの中。是と作
さるなり。折々修るべさ村。中の中。お修せ
と。相別り。されて。吾妻。即。助光。の。氣。受
と。ゆり。事。と。熱。下。さん。なり。お。西。内。の
を。も。ふ。わ。る。が。是。と。わ。る。へ。と。ま。し。て。内。使
と。は。う。へ。さ。う。の。月。助。光。衣。と。点。て。ま。よ。と。
墓。目。と。指。し。り。と。指。う。の。法。と。う。ひ。と
て。夫。と。妻。は。夫。さ。う。わ。う。う。わ。う。お。見。ゆ
ふ。と。と。た。海。は。海。上。よ。お。月。助。光。是。と。を。流。え

も。た。の。眼。し。血。い。う。う。お。死。す。べ。さ。の。旅。し。わ。う
ず。は。夫。の。海。の。羽。と。て。死。う。と。り。と。り。の。目。紙
受。て。海。う。と。う。助。光。受。て。お。汁。お。よ。だ。ひ
か。い。ま。か。う。と。是。と。村。と。む。む。さ。の。内。盛。輝。と。ん
あ。い。一。中。の。と。と。眼。を。し。ま。う。へ。さ。の。中。は。お
う。と。の。と。あ。わ。う。と。と。お。海。と。下。し。り。う。お。か。り
は。美。と。な。り。ふ。お。左。澄。と。も。と。う。へ。い。し。う。り。て。武
士。の。名。譽。か。り。ぬ。又。と。い。天下。泰。平。の。う。矢。お
さ。ま。り。て。永。久。の。海。う。と。い。る。ん。と。海。村。て。け。う
ひ。か。し。り。の。か。ん。に。海。う。う。う。て。う。お。う。ら。ぬ

世代にてもいひけり。天下にあらはるる上
 侍の朝廷の家なりともわさかぬ。武家の
 き武家なり。おびる也。早にみえとゆへ
 ひりとも。勢ふへ衣と具せんとも。あ
 是名を史記。天下泰平なりとあり。
 きたりいとも。さうこそんや。さうなり。
 文武の学びとも。つとせり。淮南子。二月の
 わる鳥とゆへ。と。餌か。この海。奥と得
 ぬ。と。士とも。これ。人。賢とゆへ。
 とも。賢。任せ。治世。人。か。ん。と。謀
 とも。ん。利。と。求。と。た。量。の。孫。家。と。
 中。ふ。り。利。と。あ。と。義。と。外。と。さ。時。は
 女。の。好。害。と。中。ふ。り。と。さ。い。の。て。大
 名。今。智。仁。勇。の。三。の。道。と。さ。と。花。と。さ
 道。と。身。と。武。士。と。さ。と。さ。と。

源山。と。ゆ。と。や。君。り。は。さ。う。さ。う。さ。う。
 乃。今。も。り。せ。ば。と。さ。と。今。も。り。さ。う。
 中。然。一。三。十。年。の。東。兵。の。時。義。と。金
 石。り。し。う。と。金。と。一。花。と。さ。と。万。花。と
 ゆ。一。生。と。の。れ。一。人。と。千。の。天。間。の。武。士

小田原よりありて今もあふべし。はたかた流るるを
 のまゝと生れつゝさる石と月夜をとりて見出し。
 自然の山の形なり。しるも後へ心と付くとも見
 まじ。実にもかかりとけくゆへにすかり。さる神
 かりろさ風流りていひ。あよみ藝幼流此
 まる石麓ふとわくもさる人後ハ箱根泰康山
 金剛王院の学堂とす。前儒のち師たり。天正十
 七年十一月朔日九十七歳して逝去かり。法名ハ
 金龍院殿明岑哲玄大居士と号す。早雲寺氏成
 春松院氏經。大聖寺氏康。慈雲院氏政。松樹院

氏重とてみ代ハはへ武略とて。若とたしけ。仁
 義とけり。天意とす。さるあんの刻。は
 ふふとひとびと。は小頃とてか。即ち成弘
 の瑞相とて。さる。此のさる。いふかりとて。人
 沙汰。いふ。

○相摸小田原町の事

見ハの昔伊豆より。こころ。東の國の人。被
 風情。玄葉も。さる。田舎。いふ。こころ。
 られ。ふ。さる。相摸小田原。生れの人。ハ男
 女。ハ。形。さる。や。あ。田舎。いふ。さる。や。さ

かりさ。是なり。水うろね。水也。対よりて
満竹。仁義とちなり。給ひぬ。とて。人々
小田原の風流。関東の人より。子細をむり
早雲。山城の國の人なり。後河下り。その
後。智謀武略とて。伊豆相摸と切くぬ
小田原。居城。給ひぬ。比時。京都の人みち
へうり。早雲。父。伊勢。後河。照康。
みちの。なり。と。せ。世。廣く。は。人。
孫。仁義。の。なり。と。せ。後。一。年。
秀吉。武威。と。て。して。西國。と。い。

武吉。一。年。より。天下。の人。と。それ。は。は。
濃身。氏親。上。海。一。給ひぬ。秀吉。と。對面。と。て。國。
なり。と。た。小田原。の。礼義。の。次。才。嚴。重。也。と。は。威。
なり。也。義。深。なり。國。と。て。京都。所。なり。と。板。と。
なり。と。なり。と。なり。と。小田原。の。風流。地。と。
なり。と。なり。と。なり。と。氏。重。なり。今。國。治。り。天。
下一。統。の。世。なり。と。なり。と。京都。の。往。還。と。
なり。と。小田原。町。なり。その。席。と。なり。と。人。
小田原。と。なり。と。なり。と。板。と。なり。と。なり。

事^{コト}叶^{かな}ひて^て光^{ひかり}海^{うみ}乃^の町^{まち}面^{おもて}の^のい^いう^うむ^むり
と^と一^{いち}枚^{まい}の^の板^{いた}が^がさ^さふ^ふは^はく^くべ^べと^とう^うれ^れれ^れな^な
海^{うみ}町^{まち}見^み世^よ棚^{たな}の^の形^{かたち}と^とそ^そう^うへ^へ板^{いた}い^いう^うと^となり^{なり}
と^とを^を國^{くに}他^た國^{くに}は^は是^{こゝ}と^とす^すぬ^ぬり^りと^とす^すび^び
く^く小^こ田^た系^{けい}の^の町^{まち}と^と見^みん^んと^と。其^{こゝ}賊^{ぞく}男^{なん}女^{にょ}來^きく^く見^み
物^{もの}せ^せと^とう^うれ^れが^が國^{くに}西^{せい}家^けや^やて^てじ^じう^う小^こ田^た系^{けい}の^の
國^{くに}東^{とう}一^{いち}の^の禁^{きん}昌^{しょう}の^のち^ちも^もと^とす^すい^いが^が能^{のう}死^しる^るい^い
御^ごく^くも^もく^くも^もそ^そや^や東^{とう}國^{くに}の^の風^{ふう}俗^{ぞく}は^はさ^さな^ない^い
事^{こと}。其^{こゝ}の^の是^{こゝ}め^めと^とお^おり^りい^いま^まれ^れそ^そり^りと^と笑^{わら}ふ^ふ
う^う人^{ひと}や^やて^て。過^{とが}か^かる^るい^いい^い事^{こと}ぞ^ぞや^や一^{いち}な^な

さ^ささ^さる^る二^にと^とい^いは^はと^とう^うの^の世^よの^のと^とり^りと^と知^しる^る
く^くや^やじ^じう^う盛^{せい}陽^{やう}え^えと^とい^いは^は秦^{しん}の^の始^し皇^{くわう}の^の
内^{うち}裏^りなり^{なり}。城^{しろ}乃^の廻^{まわ}二^に万^{まん}八^{はち}十^{じゅう}三^{さん}百^{ひゃく}八^{はち}十^{じゅう}余^{あまり}里^り。お^お母^{はは}は^は。
廣^{ひろ}さ^さ二^に百^{ひゃく}里^りの^のぐ^ぐり^り九^く千^{せん}里^りの^の決^{けつ}の^の築^{ちく}地^ちの中^{なか}
お^お鷹^{たか}門^{かど}く^く。亦^{また}と^とわ^わけ^けり^りき^きき^きなり^{なり}。始^し皇^{くわう}は^は
雷^{らい}と^とい^いは^はれ^れい^いな^なれ^れが^が雷^{らい}り^り上^{うへ}と^とい^いは^はんと^と
て^て盛^{せい}陽^{やう}え^えの^の中^{なか}お^おわ^わり^りい^いで^でん^んと^とい^いは^は。東^{とう}西^{せい}九^く
町^{まち}南^{なん}火^かの^の町^{まち}。ち^ちう^うさ^さ二^に十^{じゅう}六^{りく}町^{まち}の^の大^{だい}床^{とく}の^の上^{うへ}り^り
と^とい^いは^は。と^とい^いは^はる^るい^いな^な町^{まち}の^のぐ^ぐり^りい^いな^なと^とい^いは^はる^る。
後^{のち}は^は金^{きん}福^{ふく}海^{かい}兵^{へい}の^の砂^さと^とい^いは^はる^る。金^{きん}と^とい^いは^はる^る。

此處よりせんもか兒人のよと云ふる爲帝の
かりひそく。一人もくふはひ名と云ふもつり。
武義の國いふかくして廣き地ある續古
今

わふふふふふふふふふふふふふふふふふ
かりねじう。聖の系と縁の奇のふめく。廣
野武義分と付る。又又又又又又又又又又又
作探ふとかりく。山國なれば大山お分と名
けるやと云ふ。又又又又又又又又又又又
依りていふ。もと。廣野が好む。かかかかか

ふふふふふふ。三國おつり。此處より。抗もひ
野と。兒すと云ふと求る。かかかかかかか
野分たいて。又大山お分と名。かかかか
何に。苗まか。名付べ。それ飛の。かか
とゆ。此處より。かかか。かかか。かかか。かかか
を。かかか。かかか。かかか。かかか。かかか。かかか
これ。病と。かかか。かかか。かかか。かかか。かかか。かかか
さ。かかか。かかか。かかか。かかか。かかか。かかか。かかか
か。かかか。かかか。かかか。かかか。かかか。かかか。かかか
ま。かかか。かかか。かかか。かかか。かかか。かかか。かかか

土佐房昌後武彦房并著る事といひて武
 勇人といふれ。名をえたるは師武者の
 里と云ふ。今は名を無さる。信ずるなり。
 坊といひてかとは名付たり。比者たり
 後河也。武乃のより。まゝや。其名は
 比とんといふ。あるか。と云。叔と云。冒
 後也。并著る事。少。比。これの。云。義
 なり。ぬ人。通電と。其名と。付て。威風と
 わる。事也。とは。藤氏。に。ど
 里。見。義。於。そ。う。ひ。の。時。辰。敵。味。方。の。中。に。

大膳と名付たる。大膳三人なり。下。膳の。ぬ
 も。あ。れ。と。い。依。田。大。膳。後。大。膳。又。田。大。膳。近
 大。膳。正。本。大。膳。後。大。膳。と。并。り。は。比。り。と。い
 たり。名。は。た。か。と。名。な。れ。は。人。より。り。て。是。後
 と。わ。り。と。せ。り。され。ば。出。の。名。多。く。さ。し。ぬ。く。と
 中。お。出。い。も。ち。と。い。ふ。出。わ。り。は。つ。や。と。い
 たり。か。と。さ。出。わ。り。後。よ。か。多。年。八。と。名。付
 人。わ。り。比。人。の。家。康。云。三。河。長。崎。お。よ。し。由。も
 四。の。長。臣。なり。と。は。隣。國。み。な。れ。り。夫。と。れ
 て。ゆ。り。たり。比。年。八。合。戦。の。さ。し。ぬ。く。と。い。

土佐房昌俊。武蔵房并其子とていつて武
 勇人といふれ。も名とてえつは師武者の
 里と云。今は名を何とて。信ちるれり。
 坊といひて。かとは名付たり。び者たり。
 駿河也。武乃のより。もくや。其名は
 信とて。もあ。か。と云。板とて。あ。昌
 俊也。并其子とて。少。た。れ。の。り。と。云。義
 名。ぬ。人。通。電。と。其。名。と。付。て。り。威。風。と
 わ。い。さん。と。い。ひ。ひ。事。也。も。は。小。藤。氏。に。と
 里。人。義。持。と。い。ひ。の。時。多。敵。味。方。の。中。に。

大膳と名付たる。大膳三人なり。下膳の多
 も。あ。れ。と。い。依。田。大。膳。次。大。膳。太。田。大。膳。近
 大。膳。正。木。大。膳。港。大。膳。と。并。り。は。従。り。と。い
 たり。名。は。た。か。と。名。な。れ。は。人。より。り。て。る。後
 と。わ。く。と。せ。り。され。ば。出。の。名。多。く。さ。廣。く。も
 中。お。ゐ。い。も。ち。と。い。ふ。出。わ。り。は。い。や。と
 たり。か。と。さ。出。わ。り。後。よ。か。多。年。八。と。名。付
 人。わ。り。び。人。の。家。康。云。三。河。是。時。お。よ。り。由。も
 時の長臣なり。も。は。隣。國。み。づ。ね。り。夫。と。れ
 て。ゆ。り。たり。び。年。八。合。戦。の。な。い。い。と。り。

馬上に港をとりて。夫よりいそぐも。猛威を
 うちい。安めくも。年八くも。くも。くも。年八くも。
 名実く。千強万強が中へ切てへ。と。と。と。
 年八くも。名。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。
 一面とわしする人か。穀梁傳より。陣
 する者ハ。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。
 と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。
 小かられ。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。
 が。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。
 名。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。

またわろ人の付治へるも感^いをわろ人の名^なに
 介^けりわろいもど^どか意^い也^やよれどわろ名とわ
 りしもどるぬこ^ころ^ろからど

○東國山炭。狼煙と云ふ。付大伴見ふ。
見し。昔。倭。氏。改。と。里。見。義。を。我。ひ。る。
相。摸。武。蓋。下。総。氏。改。乃。於。國。安。房。上。総。
を。義。の。於。國。也。は。み。る。國。乃。内。お。東。西。
長。こ。入。海。て。歌。味。方。乃。船。の。渡。海。を。
三。浦。走。水。傍。と。上。総。の。葛。津。乃。洲。傍。の。月。
乃。一。里。を。過。の。滿。下。と。や。ふ。事。矢。と。射。

北條 暗部 小舟 狼煙 五代記云

船がどしどし。まねのかり下りの。舟は武所
 とゆる。舟とのたぐひふ
 年がわしく。くるく。船いく。る。船ん事々。
 武政の兵船。三浦。三勝。お。と。く。も。舟を
 ひとく。義。乃。海賊。或。時。一。艘。二。艘。も。
 秋中。小。海。海。演。多。の。左。所。と。さ。う。我
 時。の。船。と。り。一。舟。一。舟。と。浦。里。を
 焼。び。一。三。勝。へ。つ。り。来。る。舟。と。お。と。い。く
 を。海。り。を。し。る。船。と。く。海。海。も。是。よ。う。と。
 山。と。み。よ。く。お。新。と。は。と。と。見。渡。と。は。る

一人。守。り。居。く。敵。乃。舟。来。る。と。見。付。火。と。た。て
 貝。渡。と。な。せ。む。山。麓。は。火。と。立。上。り。け。良。時。一
 三。勝。へ。つ。り。来。る。舟。と。お。と。い。く。と。は。る。舟。と
 名。付。晝。の。う。と。い。き。三。國。小。舟。と。も。同。東
 流。國。中。も。わ。り。魚。目。混。珠。と。定。と。さ。あ。の。物
 来。舟。も。相。圖。は。さ。う。事。わ。る。狼。乃。毛。晝。と。求
 と。さ。是。と。目。中。は。お。火。中。お。へ。る。時。機。を。へ
 ち。く。わ。ら。る。中。田。名。が。狼。野。子。と。な。り。る。さ。子
 細。よ。う。と。信。よ。い。ひ。傳。へ。り。今。の。國。治。り
 う。ち。か。う。と。人。も。ま。れ。が。あ。が。代。し。り。し

敏も。若生るくくりきよめり舟のともくも也と。
魚光燈りくれの若さるやめてのりれ事
も傳へども。つやふかき人々と。国東ふらふ
事も多し。三十余年。弓矢治て。敵の
若さる。あふも。狼煙と書てのり。や
ふむる。狼のひ細る。さ事也。極又烽火
と書て。あふも。あふ火とも。より。びり大
國。ふさ。わりの。胡敵と。かろ。うん。と。軍
と。石。の。か。ち。も。烽火と。上。大。明。松。火
と。付。あふ。火。う。け。も。せ。る。烽火。目。の

人。是。と。ん。く。定。方。書。て。火。く。も。り。け。け。月。
り。若。乃。も。二。日。の。月。や。軍。を。せ。來。る。是
と。い。て。い。の。烽火。と。り。古。為。よ

礪山。小。煙。と。わ。け。の。慶。姫。と。う。と。他。ま
里。出。王。の。烽火。と。わ。や。ま。り。て。が。ろ。び。の。我。的。と
も。美。國。の。例。と。用。ひ。給。ひ。と。う。や。素。良。の。所
門。の。巾。時。来。り。い。と。さ。あ。ん。と。せ。う。と。云。日。時
ふ。う。火。と。ま。り。と。う。と。火。と。あ。り。人。と。な。り
ま。り。是。と。い。て。云。日。時。と。う。火。時。と
名。付。古。今。集。り

卷八

十一日

本ふくむ。云井よのかうとてけしとや

○小條家の軍小貝太敷と目家事

北條 五代記

志士地終りしへ小條早雲氏

茂子息氏繼。二代の軍ハヤス及びねは後三代リ

とく。ねの合戦よりわいそりそん大の軍。

戦場より。或の國府とんと士卒といさり。或

をさいと下りて下知と事。かんうかね古今

の例より。ね又小田原小條家の軍より。貝太敷と

考と目家事。並道なよ諸卒おん指と二月

一。いさとがこととさるがな也。合戦美をれと

ト。時長母ものけ貝とさる。月太敷の勢とすて全

卒おん若思と終て退さ。あつ勢とすて。いさ

よすじでいま軍ハとむ計がしれ。こもあ

と退く。とてあ。さ。恥し。勝て負る。のあ

リ。負て勝事わり。然引兵。あ。大のふ。あ

内。の事。旗。中。お。法。勢。あ。な。右。リ

作。と。一。と。海。へ。大。の。海。場。東。西。南。小。お。並

て。定。並。と。あ。め。る。一。隠。か。一。秋。の。海。よ。と。

呪。と。り。出。よ。走。よ。と。つ。け。送。後。本。と。ゆ。ひ。ね。い

本ふくむ。むかしのころよりとれどもや

○小田家の軍小田太鼓と月内事

安し。ひびく。むかしのころよりとれどもや

我子息氏總。二代の軍。ひびく。むかしのころよりとれどもや

我子息氏總。二代の軍。ひびく。むかしのころよりとれどもや

我子息氏總。二代の軍。ひびく。むかしのころよりとれどもや

我子息氏總。二代の軍。ひびく。むかしのころよりとれどもや

我子息氏總。二代の軍。ひびく。むかしのころよりとれどもや

我子息氏總。二代の軍。ひびく。むかしのころよりとれどもや

我子息氏總。二代の軍。ひびく。むかしのころよりとれどもや

我子息氏總。二代の軍。ひびく。むかしのころよりとれどもや

我子息氏總。二代の軍。ひびく。むかしのころよりとれどもや

我子息氏總。二代の軍。ひびく。むかしのころよりとれどもや

我子息氏總。二代の軍。ひびく。むかしのころよりとれどもや

我子息氏總。二代の軍。ひびく。むかしのころよりとれどもや

我子息氏總。二代の軍。ひびく。むかしのころよりとれどもや

我子息氏總。二代の軍。ひびく。むかしのころよりとれどもや

我子息氏總。二代の軍。ひびく。むかしのころよりとれどもや

我子息氏總。二代の軍。ひびく。むかしのころよりとれどもや

我子息氏總。二代の軍。ひびく。むかしのころよりとれどもや

修^と一^の日^を打^ち立^ちよ^うハ^ハ太^だ鼓^こと^と撞^つて^は旗^は
 中^な小^こ一^の太^だ鼓^こと^と吹^ふき^と定^さて^は五^ご陣^{じん}貝^{かい}吹^ふか^して^は
 交^ま度^どと^と七^{しち}太^だ鼓^こ小^こ二^に番^{ばん}貝^{かい}と^と吹^ふか^し海^{かい}貝^{かい}吹^ふか^し食^く守^{しゅ}
 六^む太^だ鼓^こ小^こ三^{さん}番^{ばん}貝^{かい}吹^ふか^し陣^{じん}貝^{かい}吹^ふ打^{うち}立^ちす^べく^く軍^{ぐん}
 中^{ちゆう}小^こと^とて^は士^し卒^{そつ}共^{ども}を^をた^た通^{とほ}く^く下^{しも}知^しる^るは^は
 事^{こと}貝^{かい}太^だ鼓^この^の勢^{せい}小^こと^とハ^ハ相^さ摸^も大^{だい}山^{さん}イ^イ
 守^{しゅ}若^{じやく}防^{ぼう}と^と名^な付^{つけ}山^{さん}外^{がい}薩^{さつ}摩^まと^と号^{ごう}と^と大^{だい}貝^{かい}一^{いつ}
 ね^ねら^ら山^{さん}外^{がい}イ^イ別^{べつ}吹^ふ者^{もの}ナ^ナ卒^{そつ}町^{ちやう}へ^へ吹^ふか^し
 氏^し連^{れん}出^{しゅ}海^{かい}イ^イ大^{だい}山^{さん}寺^じイ^イ山^{さん}外^{がい}イ^イ旗^はナ^ナ
 多^たて^て貝^{かい}吹^ふ今^{いま}も^も子^こ孫^{そん}貝^{かい}イ^イ吹^ふと^とい^いは^は然^{しか}し^し

大^{だい}約^{やく}イ^イ人^{じん}の^の團^{だん}扇^{せん}を^を肘^{ひじ}イ^イけ^け貝^{かい}イ^イと^と付^{つけ}よ^うハ^ハ
 の^の妻^{さい}イ^イの^の脇^{わき}イ^イれ^れと^と付^{つけ}込^こめ^め合^あ戦^{せん}貝^{かい}イ^イと^と時^{とき}
 多^たと^とイ^イと^と太^だ鼓^こを^を撞^つ貝^{かい}と^とナ^ナし^し軍^{ぐん}共^{ども}イ^イと^と分^{ぶん}
 多^たと^とイ^イと^と引^ひも^も鼓^こ次^じイ^イと^と軍^{ぐん}と^と乱^{らん}さ^さ
 多^たと^とイ^イと^と時^{とき}先^{さき}イ^イの^の役^{やく}イ^イと^と我^{われ}的^{てき}
 ね^ねま^まさ^さイ^イと^と山^{さん}外^{がい}イ^イと^と軍^{ぐん}共^{ども}イ^イと^と足^{あし}踏^{ふみ}と^とも
 人^{じん}十^{じゅう}人^{にん}を^をイ^イと^とイ^イと^と軍^{ぐん}共^{ども}イ^イと^と是^{こゝ}ハ
 下^{しも}知^しる^るは^はイ^イと^と大^{だい}約^{やく}も^もは^は
 或^{ある}ハ^ハ登^{のぼ}と^とイ^イと^と者^{もの}或^{ある}ハ^ハ若^{じやく}イ^イの^の中^{ちゆう}を^を
 人^{じん}二^に人^{にん}で^で集^{あは}り^りて^て合^あ戦^{せん}イ^イと^と時^{とき}も^も味^み方^{はう}の^の旗^は

かの貝太輔の勢とて。魚引共略と通と
 と見まよ。俗のようやうゆさへふとわてゐるやう
 くみといふは。目とをば。海うと。駿河時を
 或見せり。わい軍は。敵も味方も二百程づか
 わひ。けつ。あつ。首とをひ。これつ。べ。乳。生。我。あ
 敵。い。よ。ま。針。さ。る。然。り。ざ。や。う。と。を。ん。を。退
 く。味。方。の。ま。わ。つ。と。あ。う。と。の。い。ふ。ま。う。う。と。
 卒。る。る。敵。地。へ。う。と。む。時。と。で。ふ。ま。う。う。の。お
 う。か。り。て。泣。と。れ。切。付。ん。と。と。味。方。の。い。ひ。う。
 を。れ。よ。目。と。う。け。是。と。あ。う。と。み。う。の。と。と。と。

遠。は。あ。う。流。と。う。た。是。と。ん。と。の。け。貝。と。味。太
 輔。と。撞。つ。れ。べ。乳。ま。う。う。と。う。と。な。れ。た。引。勢。と。ま
 て。是。と。ん。捨。て。皆。引。ま。う。と。城。は。窮。の。口。と。道。の。
 へ。ら。ま。う。貝。太。輔。の。威。徳。と。感。ド。を。り。て。い。ま。は。
 常。の。港。の。二。三。尺。と。目。を。う。と。あ。う。う。組。是。を
 敵。一。人。お。對。して。益。わ。ん。早。雲。う。り。の。う。
 み。代。の。合。戦。も。敵。と。あ。う。と。敵。も。味。方。も。港
 と。お。上。り。月。又。月。平。地。と。う。う。と。か。う。と。
 是。よ。う。い。て。二。戦。中。は。三。尺。港。と。あ。う。の。か。う。と。
 され。と。月。の。来。ま。う。の。條。家。軍。法。流。ゆ。へ。あ。ま

とて幸ふ。貝太敷ともかゝることも歌傳る
とてとてを周吉とわけ。云二は責か。勝
利とてそれなり。ゆゑとてんが武略智謀を
常ふなり。とてふ歌よみて傳化とて。それ
をりて。それなり。

○大亀陸へり。家事

やういひり。国東友成上校憲政と。小條平の
氏康と。り矢と。みく。ゆん事か。然る云方
晴氏と。上校と。一味。天文十四年乃。武州
河越。氏康。城と。大軍と。りて。ぬす。兒。責。る。國

東徳侍も。りて。る。一味。氏康。無。勝。る。敵
か。る。りて。あ。年。西。海。と。り。れ。城。中。ニ。子
余。人。龍。馬。者。た。兵。糧。成。に。没。し。餓。死。し。望。む。は
付。く。氏。康。城。中。の。者。か。令。む。り。と。た。と。り
ら。り。ふ。と。り。て。の。城。と。わ。を。流。と。べ。さ。南。和。平。と
通。と。と。り。た。皆。打。果。と。べ。さ。い。と。と。り。小。依。て
難。義。と。と。り。氏。康。に。上。の。合。戦。し。軍。を。天。に
ま。う。せ。希。き。と。な。せ。ん。と。り。い。定。め。ら。る。と。小
い。て。伊。豆。の。根。あ。り。持。現。二。傳。大。明。神。の。清
祈。禱。の。義。わ。り。通。念。八。幡。ま。り。と。り。て。如。意。傳

乃秘法を修せしめ。別して高所。松原大明神。又
寺あり。藤原と修し。善行とあり。名ひり。
御あり。た。皇。三。年。二月廿日。の。日。中。大。電。一。つ。小。
田。原。浦。赤。砂。地。へ。も。ひ。わ。る。町。人。是。と。あ。や。し。と。
と。へ。お。来。と。松。原。大。明。神。の。池。の。邊。に。と。へ。
人。が。カ。メ。と。お。よ。ぎ。ふ。所。也。氏。康。中。に。大。電。陸。
地。へ。わ。が。ふ。事。目。せ。方。環。相。な。り。と。と。所。刻。文。
寺。へ。お。来。と。と。亀。と。見。活。ひ。作。し。い。と。と。天。下。
泰。平。な。る。へ。る。前。表。し。は。も。歎。甲。お。現。と。と。
は。ち。の。古。例。お。り。是。い。と。へ。と。高。家。平。安。の。

芳瑞^{よしとみ}より神明^{しんめい}のみとわれ幸^{さい}なりと渾^{みづ}
 流^{なが}とれせ。電^{かみなり}の甲^{こう}の上^{うへ}お是^{こゝ}となりし流^{なが}ひ。
 それ電^{かみなり}流^{なが}と云^い事^{こと}。さうなりて。隠^{かく}まふ
 き月^{つき}出^で夜^よ、それなりと。は感^{かん}悦^{えつ}なりし流^{なが}ひ。
 竹^{たけ}葉^は宴^{えん}歌^かととも。一^{いっ}家^か一^{いっ}門^{もん}なりと。く。え。糸^{いと}
 集^{あつ}列^{りゃく}作^{さく}。孟^{もう}酒^{しゅ}教^{きやう}吹^ふり。乃^{すなは}ど力^{りき}敵^{てき}の祝^{しゆ}賀^がを
 のびひて。流^{なが}絆^{はん}の電^{かみなり}と大^{だい}海^{かい}へもなり。へと
 なる。く。は。海^{うみ}へともれちる。は。亀^{かめ}小^{せう}田^{でん}原^{げん}の浦^{うら}
 と。ぞ。め。ま。と。さ。う。び。て。見^みゆる。廿^に二^に日^{にち}。松^{しょう}原^{げん}大^{だい}
 明^{めい}神^{しん}。ゆ。あ。の。名^な。よ。と。い。て。宣^{のたま}彦^{ひこ}乃^{すなは}ど。ま。ま。の。か。う。ら

くの能士あかりかきりよん。定座のたまに人出て。
恭平果とぞ。群納くる。爰一人とくいせく。
是小目おにいとれわり。伶人。群童と云。現に
人てまふ也。是と恭平果といふ。びう。漢の
國より王より由と。名といふ祖と。P.なる。やう
ひお楚といふ國わり。王の由名氏。項羽と。P.或
時。祖の項羽の内裏へ行幸あり。ふは恭平
果と。まひ。や。群童とあり。人とのけ。門と
いで。項羽と。祖と。又項羽の長。項莊といふ
者とり。をせられ。なり。れと。已上三人。二尺の

刃と。な。わく。惡魔が。う。う。なる。ん。ん。ん。
号して。果と。ま。や。せ。く。群。や。是。や。
か。く。項羽の。祖と。付。さ。と。の。も。う。り。こ
と。かり。門と。も。関て。人。と。あ。さ。と。門外お
も。祖の。兵。と。ん。く。い。と。云。者。果。と。誣。さ
く。ろ。ろ。の。果。と。成。く。死。の。位。の。果。わり
樹。大。会。叔。ハ。今。つ。帝。王。原。命。わ。や。こ。て。
鉄。の。門。と。一。般。と。肉。へ。あり。我。を。祖。の
方。人の。果。と。く。大。勁。疎。といふ。叔。と。れ。さ
わ。く。群。と。れ。項羽の。より。こ。し。も。叶。ず

わかれなると。皆人先と感ぜり。と云ふは
 尤人定てじり。漢土ふ。照且流と云ふ流
 わり。は流へ裏より。赴へんことと云ふ。もれ人
 の吉。西。飛。科。の。程。を。と。ん。と。る。流。也。た。て
 も。一。尺。わ。り。と。ひ。と。と。先。と。い。ふ。十。寸
 の。と。ん。か。り。件。の。流。と。亀。負。く。陸。へ。よ。る
 主。體。は。流。の。う。へ。毎。お。龜。と。涉。付。る。は。端
 かり。所。は。龜。濫。と。書。て。が。れ。と。と。と。と。の
 と。し。は。後。お。り。ひ。と。と。て。氏。麻。流。と。甲。の。よ
 ふ。と。て。て。突。く。始。ひ。な。板。又。い。く。さ。し。付。て。

右ふそく。な。と。な。れ。わ。り。じ。り。源。平。戦。で。平。家
 討。負。と。門。の。國。へ。落。り。文。治。元。年。お。と。と。と。赤。間
 國。の。海。上。よ。軍。船。と。う。の。戦。ひ。と。と。と。戦。月。と。送
 り。初。大。庭。一。つ。陸。へ。よ。る。海。人。先。と。う。へ。て。源。氏
 の。大。軍。源。河。守。範。頼。へ。な。る。源。河。も。山。崎。と。て。
 是。は。吉。事。也。と。制。禁。と。加。へ。と。に。れ。と。付。て。奈。海
 ふ。と。れ。さ。う。と。は。あ。り。國。乃。海。上。よ。源。平。一。守。り。
 兵。船。と。う。人。隊。員。と。交。と。と。と。月。刻。と。う。と。と。ふ。お
 お。月。年。の。三。月。廿。三。日。件。の。大。龜。源。氏。の。舟。れ。あ。へ
 う。と。と。と。と。い。て。是。と。と。と。源。氏。乃。大。軍。先。と。と。

治ひと日雄と変とへん。電のつづきもさういふこと
 もとんで合戦も源氏討勝て平氏とさういふこと
 か海軍。安徳天皇も海軍に没し治ふそれ
 しましこのころ天下太平。海内を治うお民ゆさう也。
 電の義賊の生れはさういふ年秋の露の夢の
 又岳の夜よりひびけり。義賊の電海中より涌出
 して蓬萊家より現れといひる。目もさういふ
 事ばかり

○童男れ此は昔お誓事

此をさし。国東おさわい。然とゆふ。子細の

ちとど。かきと名付て。然と梅のころとふ。たが
 付て。ひる。あの上。一。あ。ゆい。也。名と。菊子
 代梅子。世。親。若丸。さういふ。付。た。つ。す。の。れ。り。は。お
 ころ。山。ち。へ。も。り。え。い。と。う。と。男。物。の。常。は
 ち。と。ま。へ。親。の。又。も。ふ。た。れ。ね。は。月。お。ひ。ひ
 奇。双。帝。と。依。こ。か。い。な。い。と。父。ま。ひ。さ。と。り
 かり。庭。さ。う。さ。道。と。の。こ。ふ。ひ。り。多。食。事。か
 どの。情。と。さ。う。い。ひ。一。日。不。食。さ。と。と。た。ざ。れ。と
 玄。素。ふ。い。ひ。お。と。事。と。も。は。真。一。は。り。ひ。治。へ。り
 師。道。乃。と。人。と。お。い。さ。う。さ。う。さ。う。い。ふ。わ。わ。わ

尸をとりてやうふるべし。好くもくもど面目な
し。則ち腋と切板阻三み所松井八助
さふ人びは合とんと。千ねあ自害し。終ふ。
うりのおもつと。恥ひて也。生れりて。ひら
ま。やあ人む。腋と切板阻ふ。人果
ひもみお義理なり。命と。う。ひ。終ふ事。
あつんか。は合れ。と。人。や。涙。と。か。り。
せ。者。か。り。り。り。世。の。若。道。し。と。ひ。腋。切。人
に。り。是。い。ふ。人。か。さ。あ。も。あ。も。と。漢。の。帝。王
の。交。人。お。黄。賢。と。云。て。り。ち。ゆ。り。さ。る。臺

み。り。帝。も。と。り。り。終。り。崩。れ。の。後。董
賢。と。い。ふ。と。切。黄。泉。の。神。事。の。信。有。せ。り。も
われ也。然も国東のか。い。大人も。人。も。す。又
ふ。れ。と。と。付。と。後。と。い。居。と。え。の。上。は。終。
も。二。米。粒。と。と。て。切。み。り。是。と。ひ。終。と。名。付。
た。り。た。れ。と。と。と。ふ。い。ひ。男。と。云。也。又。唐
國。の。か。さ。わ。い。人。の。終。と。ゆ。い。ひ。れ。の。と。と。
や。う。の。上。は。三。三。三。ふ。い。ひ。是。は。角
の。重。子。と。と。り。り。終。と。い。は。も。思。て。り。
れ。に。と。と。と。人。生。れ。て。十。年。と。初。と。い。ひ。

東のおさわり人^{たち}な^るもい^ふめ^のくさ^ちを打^つ
捨^てく^らま^もみ^か関^{かん}西^{せい}屋^やの凡^ふ俗^{ぞく}を^まま^び
後^ごり

小糸代記巻中八終

Small, faint, mirrored text bleed-through from the reverse side of the page, appearing as ghosting of the original handwriting.

